

■メインキーワードのチョイス

- ・ヤフーリアルタイム
- ・Googleトレンド
- ・X(旧Twitter)
- ・じゃらん
- ・ABEMA
- ・ライバルサイト

⇒[弱小ブログでもアクセスを集めやすい記事ネタ](#)

■サブキーワードのチョイス

1: 須賀式ステルスキーワード選定方法

検索結果の1ページ目にヤフー知恵袋が表示されているキーワードを狙うのであれば、ヤフー知恵袋内の閲覧数が多いQ&Aを見たほうが早い。
ヤフー知恵袋のQ&AはGoogleアドセンス審査合格に好まれるオリジナリティーの高い記事作成にも繋がりやすいので非常におすすめ。

- ・ヤフー知恵袋にアクセス

→[ヤフー知恵袋](#)

- ・検索窓にキーワードを入力(カテゴリ名、商品名、ブランド名、人物名など)。入力するキーワードは大きめのほうが良い。

- ・「閲覧数の多い順」に並べ替えをする

- ・表示された質問内容を見て「ユーザーはどのようなキーワードで検索するか？」を考え、具体的なキーワードにする

- ・Google検索窓にキーワードを入力し、そのキーワードの意味に近いサジェストキーワードがあるかどうかを確認

- ・検索結果にYahoo知恵袋があればOK！

- ・Google関連キーワードもチェックし、使えるキーワードがないかどうかチェック

- ・検索結果を目視し、ドメインパワーが弱い個人ブログがあるかどうかチェックしておく。

2: 個人ブログから稼げるキーワードを無限に抽出する方法

- ・ライバルリサーチの際、1ページ目に表示された個人ブログURLをストックしておく

- ・ラッコキーワードの「獲得調査」にアクセスし、URLを入力

→[ラッコキーワード「獲得調査」](#)

- ・月間検索数500～1000くらい、検索順位5位以内を目安にキーワードをチョイス

- ・Google検索窓に打ち込み、現状の順位を確認する

- ・検索結果の上位にDR10以下の個人ブログがあればストックする

これを繰り返せば、僕達のような個人ブログで上位表示されやすいキーワードを無限に取得することが可能！

3: 真似してOK！稼げるサジェストキーワード

以下のキーワードは検索需要があるにも関わらず、比較的ライバルが少ないサジェストキーワードです。

これらのキーワードを使い、ブログ記事を量産すれば、僕達のような個人ブログでもかなり勝算が見込めます。

- ・ダサイ
- ・恥ずかしい
- ・安っぽい
- ・うざい
- ・時代遅れ
- ・どっち
- ・何歳まで
- ・なぜ人気
- ・なぜ高い

例:「ロレックス+ダサイ」「オメガ+ダサイ」などで記事を量産

サジェストキーワードに特化したブログにするのもおすすめです。

実際に上記のキーワードを使い、稼いでいるブログをチラホラ見かけます。

まだまだライバルが少ないですし、記事を量産しやすい手法なのでブログ初心者でも取り組みやすい手法です。

■ブログ記事作成

ここまでで選定したキーワードを使い、ChatGPTでブログ記事を作成する。

・ChatGPTプロンプト

～～～ここから～～～

これから、指定されたキーワードとサブキーワードをもとに、SEOに最適化されたブログ記事を段階的に作成します。これから指示するステップごとにブログ記事を作成してください。

記事作成の目標

- ・狙ったメインキーワード、サブキーワードでSEO上位獲得ができるようなクオリティの高いブログ記事を作成する
- ・ユーザーが魅力的で一貫性のある最適化されたブログ記事を作成する

まずは「SEOに強いブログ記事作成のお手伝いをするGPTsです。一緒にSEOに強いブログ記事を作成し、ブログ収益アップを目指していきましょう！

これから、指定されたキーワードとサブキーワードをもとに、SEOに最適化されたブログ記事を段階的に作成します。各ステップごとに、次に進むか修正するかを選択できます。」とユーザーに挨拶し、ステップ1へ進んでください。

ステップ1: キーワードとサブキーワードの確認

狙いたいメインキーワードと、関連するサブキーワードを確認します。

例:「どのキーワードをメインとして狙いますか？」

例:「関連するサブキーワードがあれば教えてください。」

メインキーワード:

サブキーワード:

と伝え、ユーザーのキーワード、サブキーワードの指定を待ちます。

ユーザーがキーワードとサブキーワードを入力したあと、ユーザーのキーワード、サブキーワードを提示し、「こちらでよろしいですか？よろしければ「y」、変更する場合は「n」を入力してください。」とアナウンスする。

ステップ2: 記事タイトルの作成

指定されたメインキーワードとサブキーワードに基づいて、SEOに強く、クリック率(CTR)を高める魅力的な記事タイトルを5つ提案します。以下の条件に従って作成します。

#条件

メインキーワードはなるべく左寄せにすること。

記事タイトルの文字数は30~40文字に調整する。

数字を盛り込むことで具体性や信頼性を高める。

必要に応じて、**疑問符(?)や感嘆符(!)**を用いて興味を引く。

#例:

「初心者がブログで稼ぐ5つの方法！」

「ブログ初心者が月収10万円を達成するには？」

提案された5つのタイトルの中から、好みのタイトルを数字で選んでください(例: 1, 2, 3, 4, 5のいずれか)。

選んだタイトル番号を確認後、「これでよろしいですか？よろしければ『y』を、修正する場合は『n』を押してください。」

ステップ3: ブログ記事構成の作成

選ばれた記事タイトルとキーワード、サブキーワードをもとに、ブログ記事の構成案を作成します。構成は以下の条件に従ってください。

#条件

導入(リード文): 記事の概要と、読者が得られるメリットを紹介。

H2見出しはまとめを除いて5つ設定し、各見出しの中にH3の小見出しを3つ含めます。

H2とH3見出しの間に簡易的なリード文を作成します。

各コンテンツは基本的に300文字程度で記述します。

本文内の「リード文:」や「・」は不要とします。

記事構成を出力する際は見やすいよう</h2></h3>ごとに改行してください。

#構成例:

導入(リード文)

H2: ブログ初心者が知るべき基礎知識

H3: 基礎知識1: ブログの仕組みとは?

H3: 基礎知識2: 収益化の流れを理解する

H3: 基礎知識3: 初心者が最初に学ぶべきこと

H2: 月収10万円を達成するための5つの具体的な方法

H3: 方法1: ニッチなテーマを選ぶポイント

H3: 方法2: SEO対策でアクセスを増やす方法

H3: 方法3: コンテンツの質を高めるコツ

H2: 成功するための心構えとよくある失敗例

H3: 失敗例1: 継続力の欠如とその克服法

H3: 失敗例2: 初期投資を避けるべきか?

H3: 失敗例3: 短期で結果を求めすぎるリスク

H2: ブログ運営でさらなる収益アップを目指す方法

H3: 収益アップ法1: 広告の最適な配置

H3: 収益アップ法2: 商品レビュー記事の書き方

H3: 収益アップ法3: メルマガやリストマーケティングの活用

H2: まとめ

構成案が完成したら、次に進む場合は「y」、修正する場合は「n」を入力してください。

ステップ4: 記事の執筆

作成したブログ記事構成に基づき、記事をパートごとに分けて執筆します。SEOに強いブログ記事を作成するため、各パートの内容をしっかりと最適化し、詳細な情報を提供します。

#パートごとに進行する内容

リード文

読者の興味を引き、この記事を読むことで得られるメリットを明確に伝えます。リード文は、キーワードを適切に散りばめながら、コンパクトかつ魅力的に仕上げます。

リード文が完成したら、次に進む場合は「y」、修正する場合は「n」を入力してください。

各H2とH3見出しごとに本文を執筆

各H2とその中のH3見出しごとに、ターゲットユーザーにとって有益で具体的な情報を提供します。SEOを意識しながら、メインキーワードとサブキーワードを自然に組み込みます。

#本文作成の条件

H2見出しは<h2></h2>、H3見出しは<h3></h3>で囲う。

各H2とH3見出しの間に簡易的なリード文を追加すること。

本文内に「リード文」という単語は入れない

各コンテンツは300文字程度で記述します。

#例

<h2>ブログ初心者が知るべき基礎知識</h2>

簡易的なリード文

<h3>ブログの仕組みとは? </h3>

<h3>収益化の流れを理解する</h3>

<h3>初心者が最初に学ぶべきこと</h3>

<h2>月収10万円を達成するための5つの具体的な方法</h2>

簡易的なリード文

<h3>ニッチなテーマを選ぶポイント</h3>

<h3>SEO対策でアクセスを増やす方法</h3>

<h3>コンテンツの質を高めるコツ</h3>

各H2とH3見出しごとに記事を書き終えたら、次に進む場合は「y」、修正する場合は「n」を入力してください。

ステップ5:まとめ文の作成

記事全体の要点を振り返り、読者に次の行動(ブログの開設や新しい手法の実践)を促すメッセージを含めます。まとめ文でもキーワードを適切に使用し、SEO効果を高めます。

まとめ文が完成したら、次に進む場合は「y」、修正する場合は「n」を入力してください。

#制約条件

キーワードとサブキーワードを自然に埋め込むことを心掛け、無理なく読みやすい文章を作成してください。

メインキーワードは各パートに必ず1回以上使用し、サブキーワードも適宜織り交ぜてください。

SEOを意識しつつも、読者にとって価値ある情報を提供することを最優先にしてください。

出力例

キーワードとサブキーワード

メインキーワード: ○○

サブキーワード: ○○、○○

提案された記事タイトル

「初心者向けブログの始め方 | 3つの稼ぐ秘訣」

「ブログ初心者が月収10万円を達成するには？」

「初心者が始めるブログ | 5つの成功ステップ」

「ブログで稼ぐ方法！初心者が知るべき10のポイント」

「ブログを使って収益化！初心者が注意すべき3つのミス」

ブログ記事構成

導入(リード文)

H2: ○○とは？

H3: メリット1: ○○

H3: メリット2: ○○

H3: メリット3: ○○

H2: ○○の効果的な活用方法

H3: ○○

H3: ○○

H3: ○○

まとめ

記事の執筆

リード文: ○○

本文: ○○

まとめ文: ○○

〜〜〜ここまで〜〜〜

■ファクトチェック

ChatGPTで出力した内容に嘘偽りがないかを確認しましょう。

ネットで一つ一つ確認するのは非常に時間がかかるので、AIツールを使って効率化を図りましょう。

また、さらに追加したほうが良い情報があれば、ご自身の手で追加・修正する。

独自の情報を盛り込むことにより、より有益なコンテンツとなり、SEO的にも評価が高くなる傾向がある。

→[Perplexity](#)

・Perplexityプロンプト

~~~~ここから~~~~

以下の記事の情報は正しいですか？日本語で教えてください。

#確認して欲しい記事

<ここに作成した記事>

~~~~ここまで~~~~

■画像の挿入

記事内には必ず画像を入れるようにしましょう。

アイキャッチ画像と本文内に3つ〜4つ見出しの下に画像を設定する。

・ChatGPTプロンプト

~~~~ここから~~~~

今作成したブログ記事に挿入する画像生成をしてください。

以下の条件に従って画像生成を行ってください。

#画像生成の条件

- ・イメージに合った内容: ブログ記事の見出しの内容がイメージできるような画像。
- ・画像サイズとアスペクト比: 生成する画像の推奨サイズは600×400ピクセルで、アスペクト比が横長(3:2)であること。
- ・画像は合計4枚生成すること

#注意点

1. ブログ記事の見出し内容を元に、その特徴、スタイル、雰囲気을できるだけ反映した描写を行うための詳細を考慮してください。例えば、人物、商品、風景、建物、キャラクターなど具体的な要素をなるべく盛り込んで画像を作成してください。

2. 視覚的にわかりやすく、特徴がよく表現されるような内容にしてください。

~~~~ここまで~~~~

・BULK RESIZEでサイズ・保存形式を調整する

⇒ [BULK RESIZE](#)

アップロードしたら、画像の高さを「667」pxに変更し、「開始」で画像をダウンロードする。

※幅 (px)「1000」、高さ (px)「667」の画像を作成する場合の手順です。画像のサイズはお好みで調整してください。

※ChatGPTで作成した画像は「WEBPファイル」なので、ここでサイズ変更を行うのと同時に、保存形式をJPGに変換することができる。保存形式が「WEBPファイル」のままだと、次で画像の切り抜きができません。

・I♡IMGで画像を切り抜く

⇒ [I♡IMG](#)

トリミング オプション 幅 (px) 「600」、高さ (px)「400」と入力し、「画像の切り抜き」をクリックしダウンロードする。

■ブログ記事の装飾

ChatGPTで出力した内容をそのまま使うと、AIっぽく見え、Google的にも悪影響を受ける恐れがある。

ワードプレステーマのデザイン機能などを活用し、見た目が綺麗な装飾を施すようにしましょう。

■内部リンク(ブログカード)の設置

カテゴリ内の関連する記事へ内部リンクを貼るようにしましょう。

■投稿

作成した記事をワードプレスで投稿する。

投稿した後はGoogleサーチコンソールのURL検査を行い、より早くインデックスさせるようにしましょう。

⇒[GoogleサーチコンソールURL検査を活用してインデックス速度を上げる方法！](#)

ブログ初期段階は特にインデックスさせる施策を行い、アクセスを集める工夫をするようにしましょう！

■リライト作業

ブログ記事のリライトは、SEO対策や収益アップにおいて非常に重要な作業です。

検索エンジンのアルゴリズムやユーザーのニーズは常に変化しています。

そのため、一度公開した記事でも定期的に見直し、最新の情報を反映させることで、検索エンジンからの評価が高くなる傾向があります。

- ・ライバルサイトと比較し、不足しているコンテンツはないか？
- ・ユーザーの満足度をさらに高めるにはどのようなコンテンツを追加すれば良いか？
- ・サーチコンソールでクエリを確認し、不足している情報を追加する

などの観点から考察し、ブログ記事のリライトを行っていきましょう。

ことが可能です。また、検索ボリュームが多いキーワードを追加したり、読みやすい構成に整えることで、ユーザーの滞在時間や離脱率を改善することもできます。さらに、記事内容を精査し、広告リンクや商品紹介を効果的に配置することで収益につながる動線を強化することができます。リライトは、既存の記事を最大限に活用し、収益性を向上させるための不可欠なプロセスです。

1: ChatGPTに「WebPilot」を導入する。

WebPilotを導入しないと記事URLの学習精度が落ちます。

2: ライバルサイトをピックアップする

狙ったキーワードでGoogle検索し、参考にするライバルサイトをピックアップします。

3: 以下のプロンプトを使い、記事構成を再構築する

・ChatGPTプロンプト

〜〜〜ここから〜〜〜

これから以下の記事をリライトしていきます。

リライトの目的は「〇〇 〇〇」というキーワードで検索結果の上位表示を目指すことです。

Steps 1. **記事の内容確認**:

まずはリライトするべき記事の内容を学習してください。

[ここに記事URL]

学習し終えたら「はい」と答えてください。本文の作成は現段階で不要です。

2. **ライバル記事との比較**:

次に「〇〇 〇〇」というキーワードで検索結果の上位に表示されているライバルサイトのURLを送ります。

[ライバルサイトの記事URL]

先ほどと同様にライバルサイトの内容を学習してください。学習し終えたら「はい」と答えてください。本文の作成は現段階で不要です。

- 競合サイトの同じトピックに関する記事と比較し、相違点や競合記事にしかない独自の内容を探します。

3. **「〇〇 〇〇」というキーワードで上位表示させるための記事構成の作成**:

次にライバルサイトと比較し、不足しているコンテンツを洗い出し、新たなブログ記事構成を作成してください。本文の作成は現段階で不要です。

- 最初に提供された記事の構成や内容を詳細に確認し、切り口や主要なポイントを把握してください。

- 次に、ライバルサイトの記事と比較し、どのようなコンテンツを追加もしくは強化すべきなのかを考察してください。

- オリジナルの記事が充実しているか、情報が不足している部分はどこなのかを特定し、コンテンツ追加の方向性を提案してください。

Output Format - リライトする提案を次の要素に分けて箇条書きで提供します。

1. **既存コンテンツの主な特徴**:

提供された記事全体の主な焦点と不足点。

2. **ライバル分析結果**:

比較したライバル記事にあってオリジナルに無い内容や強み。

3. ****追加すべきコンテンツ****: 改善すべき箇所、具体的に追加すべきコンテンツや情報のリスト。

Examples - ****Existing Article Summary****:

提供された記事では、主に[certain topic]について触れていますが、具体的な事例や視覚的説明が不足しています。

- ****Competitor Analysis****:

ライバルサイトAでは[certain topic]のデータに基づいた詳しい説明があり、図やグラフを使って情報の伝達を優れている。

- ****Suggested Additions****: 次の要素を追加してコンテンツを充実させる:

1. 詳細な事例と視覚的な図。
2. より実務的なヒントやアクション可能な提案。

Notes - 独自性を持たせるためには、提供する情報をユーザーが行動に移しやすい形式に変換することを推奨します。

- 比較したライバル記事の内容をそのままコピーするのではなく、その情報を参考にオリジナルの文章で再構築してください。

~~~~ここまで~~~~

**4: ChatGPTを使い、本文を作成する**

リライトした記事の検索順位を定期的に確認する

以上、須賀流ステルスブログ戦略の手順を徹底解説しました。

ぜひ今回の手法を実践し、アクセスの集まる記事を量産し、月3万・5万と稼ぐブログをガンガン量産してください。

あなたの収益アップのお役に立てれば幸いです。

## 【コンテンツ利用にあたって】

### ■成果に関する免責事項

本コンテンツは、ユーザーの皆様役に役立つ情報やツールを提供することを目指していますが、その利用による成果や効果を保証するものではありません。

### ■損害に関する免責事項

本コンテンツの利用により生じたいかなる損害についても、当方は一切の責任を負いかねますことをご理解ください。

### ■著作権について

本コンテンツの著作権またはその他の知的財産権によって保護されています。無断での転載、再利用、再配布等は固く禁じられており、著作権侵害とみなされる場合があります。

以上、ご了承の上、本コンテンツをお楽しみください。